



非行防止・犯罪被害防止教室

五月二十七日(火)、五年生の子もたちに「非行防止犯罪被害防止教室」が開かれました。守口市少年サポートセンターよりお二人の警察官が来られ授業が進められました。子どもが、万引きや自転車を盗んだりしたら非行と「いいえ」大人がすると犯罪と「いいえ」自動車で乗っている人に乗っていかないと声をかけられたら大きな声ではつきり断りましょうなど自分の身を守る術も教えられました。最後に、ペープサートで万引きの犯罪性や、家族の人や周りの人がどれだけ悲しむかなどたくさんのお話を教えてもらいました。また、ルールを守ることの大切さや、暗くなつてコンビニに行くなど外に出歩くと犯罪に巻き込まれることもあるのでやめましょう。子どもたちへの注意もありました。子どもたちの感想を「読ましてもらうと万引きや犯罪に巻き込まれないようにするには、どうするかよくわかった」という感想のほか「非行」という言葉を初めて知ったという感想も多くあり、少し驚きました。

理科支援員 天野由佳先生



理科教育の充実のための理科支援員が今年度灰塚小に配置されました。天野由佳先生です。5・6年生の理科学習に必要な実験の準備や授業の中で子どもたちのサポートをしています。この日は(5/29)、6年生の「ものが燃えるとき」の授業で実験をする子どもたちの班をまわり実験のサポートしていました。他にも電子ボードを使った授業の準備など、子どもたちが興味を持って学習に取り組めるようにがんばっています。

シリーズ 校長先生の 子育てに一言(七)

「良さを積み重ね」

オギャーと産声をあげてまだ十年そこそこの子もたち。五倍以上の人生を生きていても、私などできていないことだらけで、反省することはたくさんある毎日です。小学生や中学生の子もたちが不十分なところがあつて当たり前です。どんな子どもでも一つや二つの良さは、本当はもつとたくさんあるのです。が、持っているものも、その良さを十分認めてあげて伸ばしてあげるのが良いと思つていられるのですが、ついつい足りないところばかりが目がいってしまいがちです。子育てをプラスからのスタート。良さを積み重ねていこうとする気持ちを持ち続けることが大切なような気がします。簡単なようで案外難しいものです。時折意識して子育てしていきたいものです。



(東大阪水走ゴミ焼却場)



(村野浄水場で説明を受ける4年)

「ゴミ減量の合い言葉は 4年社会見学 五月二十日」
 「もったいないない」

4年生は、私たちの生活に欠かせない「ゴミ」と「水」の勉強のため東大阪にある水走「ゴミ焼却場」と枚方市の村野浄水場の2カ所の見学に行きました。水走「ゴミ焼却場」では焼却の様子のおかげで「ゴミ」の減量について説明を受けました。分別収集のおかげで「ゴミ」は少しずつ減っているそうです。日本発の世界用語になった「もったいない」が「ゴミ減量のキーワード」だ教えてもらいました。村野浄水場では、淀川の水から水道水になる様子を見学しました。村野浄水場でつくられた水は大阪の南の端、岬町までパイプを通して送られているそうです。限りある資源をもったいないの精神で大切にしていきたいですね。



五月二十日(金)に行われた給食試食会に六十二名の保護者の方々が参加しました。ありがとうございました。栄養士の前地先生から食の大切さの講義の後、みなさんで配膳をし、給食の試食を行いました。準備をしてくださった、PTA給食実行委員の皆様、ありがとうございました。

給食試食会に六十二名が参加



給食試食会アンケートより(メニュー:ごはん・みそ汁・牛肉とごぼうの煮物・じゃこのいり煮・ヨーグルト・牛乳)

- ・「給食はおいしかった」という感想がほとんどでした。味が少し濃いのではという意見もありました。
- ・講義は「わかりやすく家でも実践してみます」「朝食の大切がわかりました」という感想が多かったです。
- ・朝ご飯をきちんと食べているご家庭がほとんどでした。
- ・「給食のレシピがほしかった。」「今度も是非参加したい。」などのたくさんの感想がありました。

